



2023年5月22日 までに **郵送** または 一般財団法人 **静岡経済研究所**

直接 FAX:054-250-8770 もしくはWebにてご回答願います TEL:054-250-8750 FAX:054-250-8770

I. 景気について（経営者の方の見通しにより、該当欄のいずれかにチェック④をつけてください）

Ⅱ. 貴社についての見通し（該当欄のいずれかにチェック☑をつけてください）

增加・上昇	若干	横ばい	若干	減少・下降
-------	----	-----	----	-------

① 売上額	2023年7～12月は	☐	☐	☐	☐	☐
② 販売（出荷）価格	2023年12月末は	☐	☐	☐	☐	☐
③ 販売数量	2023年7～12月は	☐	☐	☐	☐	☐
④ 受注額	〃	☐	☐	☐	☐	☐
⑤ 生産量	〃	☐	☐	☐	☐	☐
⑥ 原材料（仕入）価格	2023年12月末は	☐	☐	☐	☐	☐
⑦ 賃金	〃	☐	☐	☐	☐	☐
⑧ 製品（商品）在庫数	〃	☐	☐	☐	☐	☐
⑨ 雇用者数	〃	☐	☐	☐	☐	☐
⑩ 設備投資	2023年7～12月は	☐	☐	☐	☐	☐
⑪ 金融機関借入	〃	☐	☐	☐	☐	☐
⑫ 経常利益	〃	☐	☐	☐	☐	☐

Ⅲ. 貴社における現在の経営上の問題点（該当する項目すべてにチェック④をつけてください）

☐ 売上（受注）不振	☐ 販売（出荷）価格の低迷
☐ 生産（受注）能力の低下・不足	☐ 原材料や仕入品の価格上昇・調達難
☐ 賃金（人件費）の上昇	☐ 物流費、光熱費などの上昇
☐ 製品（商品）在庫の増大	☐ 人手不足
☐ 資金不足・資金の調達難	☐ 後継者問題
☐ その他（具体的に：	）

☐ 合理化・コスト削減の徹底	☐ 生産（販売）能力の拡大	☐ 調達体制の改善
☐ 技術力・企画力の強化	☐ 既存製品・サービスの高付加価値化	☐ 新製品・サービス開発への注力
☐ 新分野・新規事業への進出	☐ 新規顧客・販路の開拓	☐ 人材獲得・育成
☐ 働き方改革の推進	☐ 財務基盤の強化	☐ 資金繰りの円滑化
☐ 海外進出など国際化の推進	☐ D X ・ I T 化の推進	☐ 省力化・省人化の推進
☐ 品質管理の強化	☐ ブランド・企業イメージの向上	☐ 環境問題・脱炭素への取組み
☐ コンプライアンス体制の強化	☐ 災害・感染症リスク対策の強化	☐ 事業承継・後継者育成
☐ S D G s への対応	☐ その他（ ）	

＝ ご協力ありがとうございました ＝

「県内企業の事業継続に関するアンケート」調査票

弊所では月刊誌「S E R I 調査月報 8・9月号」において、県内企業の事業継続に関する調査を企画しております。つきましては、皆様に以下のアンケートにご協力いただきたくお願い申し上げます。

回答後は、**5月22日(月)**までに、We bまたは同封の「企業経営者の景気見通し調査 (B.S.I.)」とあわせてご郵送（または **FAX 054-250-8770**）にてご返送ください。

本調査に関するお問合せ 静岡経済研究所 研究部 田原 TEL 054-250-8750

Q 1. 貴社では以下の事象（リスク）a～iにより、被災・影響を受けたことがありますか（受けていますか）。また、事業を継続する上で、コロナ禍前から関心があるリスクおよび現在、関心があるリスクについて、該当する番号すべてに○をつけてください。

	a 大規模地震	b 風水害 (大雨・台風等)	c 感染症の流行 (新型コロナウイルス等)	d 供給網の混乱 (半導体不足等)	e エネルギー価格 の高騰・供給不安	f IT障害・ サイバー攻撃	g 為替の急変動	h 法制度の変更 (2024年問題等)	i その他 ()
被災・影響を受けたことがある(受けている)	1	2	3	4	5	6	7	8	9
コロナ禍前から関心がある	1	2	3	4	5	6	7	8	9
現在、関心がある	1	2	3	4	5	6	7	8	9

Q 2. 貴社では、事業継続計画（BCP）を策定していますか。また、発動実績の有無および発動したことがある場合は、効果やその後の見直し状況についても教えてください。

1. 策定済みで、発動実績あり

→ 効果 (a. 大いにあった b. ある程度あった c. あまりなかった d. 全くなかった)
→ その後の見直し (a. 見直した b. 見直しを検討 c. 見直す予定はない)

2. 策定済みだが、発動実績はない 3. 策定を検討している 4. 策定する予定はない

Q 3. コロナ禍以降、貴社が事業を継続する上で、デジタル技術の活用を進めた取組みについて、該当する番号すべてに○をつけてください。

1. 従業員の安否確認の迅速化 2. データバックアップの強化 3. サプライチェーンの強靱化
4. 業務引継ぎの円滑化（電子マニュアル等） 5. その他（ ）

Q 4. 事業継続に必要な下記の取組み内容について、貴社の重視度合いと対応状況を教えてください。（それぞれの取組みについて、該当する番号に○）

具体的な取組み内容	(A) 重視しており、十分対応している	(B) 重視しているが、十分には対応できていない	(C) 重視していない
a 従業員の安否確認手段の整備	1	2	3
b 事業所の安全確保	1	2	3
c 情報システムのバックアップ	1	2	3
d 情報セキュリティの強化	1	2	3
e 緊急時の指揮・命令システムの構築	1	2	3
f 調達先・仕入先の分散	1	2	3
g 生産・物流拠点の分散	1	2	3
h 外部代替先の確保（業務委託、販売場所等）	1	2	3
i 予備在庫の確保	1	2	3
j 物流手段の複数化	1	2	3
k 事業中断時の資金計画策定	1	2	3
l 業務の復旧訓練	1	2	3
m 代替要員の確保・育成	1	2	3
n 多様な働き方の制度化（リモートワークの導入等）	1	2	3